

廃棄飲料専用の管理・保管施設

「リバース・マネジメントセンター」誕生

総合リサイクル事業者・大栄サービス㈱（兵庫県西宮市☎0798-47-7626）は、リサイクル業界では初の賞味期限切れ等により、大量に発生する清涼飲料水等の不良在庫削減のため、廃棄飲料専用の管理・保管施設「リバース・マネジメントセンター（以下RMC）」を2008年3月、兵庫県西宮市内に新設した。

RMCは施設の性格上、周辺環境対策として脱臭装置を備えると同時に、飲料メーカーの会社名・ブランド名が入った商品の流出防止対策として24時間のセキュリティ対策を講じている。

従来、廃棄処理施設では保管スペースが確保できない等の理由から、大量の廃棄物の一括回収は困難だった。また、飲料メーカーや物流センターでは、廃棄商品の在庫が倉庫スペースを圧迫し、商品流通・販売活動の妨げとなっていた。上記のような問題を解決するため、RMCは以下のメリットを提供する。

- ① 2Lペットボトルで約30万本を保管できるスペースにより、大量の商品回収にも迅速に対応。
- ② メーカーや物流会社の在庫スペースが圧縮され、倉庫の回転率が飛躍的に向上。
- ③ 廃棄飲料を一拠点に集約することで、リサイクルのための前処理を効率的に実施。
- ④ 運搬・保管・処理業務までをトータルで提供し、飲料業界における返品プロセスのサプライチェーンの効率化に貢献。

RMCに集約された廃棄飲料は、リサイクルの前処理として梱包資材のダンボール類と飲料商品とに手選別される。次に商品破砕処理施設で中身の液体と容器類に分離。その後、破砕された容器は品目別にリサイクルされ、液体は同社の乾燥施設で有機性廃棄物100%が原料の「バイオソリッド燃料」（バイオマス燃料の一種で、有機性汚泥等を原料とした固形状の燃料）に加工後、各種工場のボイラー燃料として利用される。

〈リバース・マネジメントセンター概要〉

- ▽所在地：兵庫県西宮市鳴尾浜2-1-27
- ▽施設の種類：産業廃棄物の積替え・保管施設
- ▽敷地面積：3,463.45m²
- ▽保管施設：保管面積・195m²/保管容量・585m³
- ▽保管品目：動植物性残渣、廃酸、廃プラ、金属くず、ガラスくず
- ▽環境対策：脱臭装置1基